第１号様式（第６条関係）

戸田市り災証明書交付申請書

年　　月　　日

　（宛先）

戸田市長

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 申請者(世帯主) | 住所 | 電話番号 |
| (現在の連絡先) | 電話番号 |
| (ふりがな)氏名 |
| 窓口に来られた方(申請者と同じ場合は記入不要) | 住所 | 電話番号 |
| (ふりがな)氏名 | 申請者との関係 |
| り災原因 | 年　　　月　　　日の　　　　　　　　　　　　による |
| 被災住家※の所在地(申請者住所と同じ場合は記入不要) |  |
| 住家※の被害 | □ 浸水被害（ □床上　□床下 ）　　□ その他被害(以下に記入) |
| ※住家とは、現実に居住(世帯が生活の本拠として日常的に使用していることをいう。)のために使用している建物のこと。(被災者生活再建支援金や災害救助法による住宅の応急修理等の対象となる住家) |
| 被災住家の世帯構成員 | 氏名 | 続柄 | 生年月日 | 氏名 | 続柄 | 生年月日 |
|  | 世帯主 |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
| 必要枚数 | 　　　　　　　枚 |
| 写真による被害区分の判定※ | □ 希望する(写真を添付)□ 希望しない |
| ※下記の場合は、現地調査を省略し、写真により被害区分を判定することが可能です。写真による判定を希望する場合は、「希望する」欄にチェックをしてください。・地震による被害を受けた住家の写真から「全壊」と判定できる場合　・水害による被害を受けた住家の写真から浸水深が確認できる場合（木造・プレハブの1・2階建ての戸建てに限る）　・自己判定方式による一部損壊の判定を行う場合であって、準半壊に至らない(一部損壊)の判定に同意する場合※添付された写真から被害の程度が判断できない場合は、必要に応じて現地調査を行うことがあります。写真による被害区分の判定を希望しない場合は、写真の添付は必須ではありません。 |
| □被害認定調査を迅速に行い、り災証明書を正確に発行するため、固定資産課税台帳等に記載された建物の所在・地番、床面積、構造、図面といった情報を利用することに同意します。 |
| ＜市確認欄＞ |
| 本人確認 | □運転免許証 | □マイナンバーカード | □旅券 | □在留カード |
| □保険証 | □その他（　　　　　　　　　） |
| 調査番号 |  | 備考 |  |